

4. 環境放射能に関する Q&A

QA21 昔の核実験でできた放射性物質が今も残っているというのは本当ですか

昔の核実験による放射性物質は、わずかですが残っています。

1945 年から 1980 年にかけて大気圏内で行われたウランやプルトニウムの核実験により、多くの人工放射性核種が生成されましたが、その中でも生成量が多く、半減期が 30 年長い
ため、ストロンチウム 90 やセシウム 137 は現在でも残っています。

大気圏内核実験は 1980 年に終わりましたが、1986 年のチェルノブイリ原子力発電所事故で一時的にセシウム 137 の濃度が高くなりました。しかし、その後すぐにもとに戻りました。

出典：日本の環境放射能と放射線ウェブサイト Q&A より作成

出典の公開日：2005 年 10 月 24 日

本資料への収録日：2012 年 12 月 26 日